



農業振興

寒風澤敦司



**問** 市の農業に対する取組、強い農業づくりのための今後の具体的な施策を伺う。

**市長** 県全体として計画づくりを進め、岩沼はどうするかという形になると思います。

**市民経済部長** 地域農業を守って行くために経営指導、情報提供、施設整備やスマート農業の導入支援など関係機関と連携して強い農業づくりに取り組んでいきます。

**問** 担い手育成の取組を伺う。

**市民経済部長** 岩沼市の認定農業者として認定し、関係機関と連携しながら研修会を実施しています。

**問** ほ場整備の進捗状況を伺う。

**農政課長** 総面積で約900ヘクタールあり、令和2年度の完成を目指しています。補完工事については、引き続き県の方へ伝えていきます。

**問** 現在の認定農業者の登録人数を伺う。

**農政課長** 現時点で92経営体、そのうち法人は20経営体です。

**問** 認定農業者のメリットとなる制度(①資金融資、②税制の特例、

③農業者年金の特例保険料、④農業経営基盤強化準備金、⑤成年就業給付金)の実績について伺う。

**農政課長** ①は過去3年で4名、③は6名、⑤は平成24年から29年までで1名です。②④は市では把握していません。

**新規就農者参入への取組**

**問** 新規就農者の参入状況と新たな取組について伺う。

**農政課長** 平成22年から25年までの個人の新規就農者は3名、平成26年から令和元年までの農業法人への就農者が11名です。今後、農業高校や農業大学校と連携した就農あっせんや情報発信に取り組みます。

**問** 震災前と比較して市内農業生産額が、どの程度回復しているのか伺う。

**農政課長** 震災前の平成22年度の市内の農業生産額が11億2100万円、震災後の23年度は4億9500万円、最新の数値の28年度は7億6100万円となっております。回復傾向と捉えています。

次の定例会の開会は6月9日(火)、  
一般質問は、15日(月)・16日(火)・17日(水)に  
行われる予定です。

**議会を傍聴しませんか**

岩沼市議会では、本会議及び委員会等を公開していますので傍聴することができます。  
※新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、傍聴をお断りする場合があります。その場合はホームページでお知らせします。HPアドレス <http://www.gikai-iwanuma.jp/>

**録画映像を配信しています**

本会議や一般質問をインターネット、スマートフォンからご覧になることができます。岩沼市議会のホームページや質問を行った議員のQRコードからアクセスできますので、是非ご覧ください。映像はおおむね7日後に配信します。

